



山梨県
清里

清里（きよさと）は、清里高原といわれ、歌手・女優の山口百恵さんが、別荘地として紹介したことなどが契機となり、若い女性に人気が出た避暑地です。

東京や名古屋からも近い、本州の中央に近いところに位置し、山梨県北杜市、ハケ岳連峰の南麓に位置しています。緩やかに広がるハケ岳の裾野と、変化に富む富士山や南アルプス等 3,000メートル級の山々とのコントラストが美しい高原として知られています。

四季がはっきりとした自然やのどかに点在する牧場、美術館や各種スポーツ・登山・トレッキングなど、観光だけでなく、幅広いアクティビティーの地でもあります。

また、温泉地でもあり、北杜市五酒（ウイスキー、ワイン、ビール、日本酒、焼酎）を生産している地でもあります。高原野菜の天国ともいわれ、瑞々しい野菜をいかした料理も楽しめます。

山梨県 平山郁夫シルクロード美術館 6

平山郁夫先生アトリエと展示品



平山郁夫先生のアトリエ
実物を陳列



筆の数だけでもすごいですね。



パステルや水彩絵の具もそのまま展示



岩絵の具の種類だけでもすごいですね。



中尊寺のデッサン



シルクロードを描く

初めて私がシルクロードの道を訪れたのは、1968年のことです。当時、私は船長のようにこの道、この地を訪れるようになりました。その数は、とうとう130回を数えていると思います。

古来日本において、独自の文化を築きあげてきたのであれば、シルクロードの文化、すなわちヨーロッパ、中近東、中国、そして朝鮮半島を経て伝来した文化の文化が色々に蓄積したのです。

東洋の偉大な道にある正倉院は、聖武天皇(701-756)の遺品を収めていたところとして知られていますが、ここに所蔵されている品の中には、多くはシルクロードを通じて運ばれたものがあります。

どうしてであるか、ユーラシア大陸の東と西を結ぶ重要な交通路であるシルクロードは、また歴史と文化の道とも言えるでしょう。

私は東京美術学校が学生時代から、日本文化とはなにか、日本美術とはなにか、というテーマに対する答えを追い求めていました。そんな私、私は正倉院の宝物の道を辿るためにシルクロードへ足を踏み入れたのです。

シルクロードは、私に様々な刺激を与えてくれました。私がシルクロードの道程に足を運ぶ中で多くの日本美術の道程を知ることができたのです。また、この道程、道程の道によって、私は多くの作品を知ることができました。こうして最終的に日本美術の一冊が、この道程、道程の道程のシルクロードです。

シルクロードに際して貴重な文化遺産は、存在地である道程に集まっています。私はこれを知りたい。道程にまたがる道程を道程として道程し、世界遺産と道程することによって道程を道程に道程の道程を知りたい。それはまた、この道程の道程の道程に道程の道程を知りたい。私は、その道程の道程の道程の道程の道程の道程を知りたい。

2019年 鈴木 敏彦